

## 第3章 保健福祉業務

保健福祉業務は主として、地域住民の健康増進及び保健福祉の向上をめざし、慢性疾患児等の専門的な母子保健業務、歯科保健業務、栄養・食生活対策推進業務及び小児医療援護、母子・父子・寡婦福祉資金の貸付、健康づくり、がん対策を行っている。

# 1 母子保健

## (1) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

思春期から更年期等に至る女性が、その健康状態に応じ的確に自己管理を行うことができるよう健康相談を実施した。なお、昨年度まで実施していた専門保健相談は、管内の産婦人科医療機関の充実から、令和3年度で終結とした。

### ア 健康相談

#### (ア) 生涯を通じた女性の保健相談（一般相談）

総 数	相談方法		相談回数		相談者		主 訴 区 分									事 後 指 導				
	電 話	そ の 他	初 回	2 回 以 上	本 人	そ の 他	妊 娠	避 妊	不 妊	性 性	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染 症	泌 尿 器	そ の 他	助 言	専 門 相 談	医 療 機 関	そ の 他
19	19	0	18	1	16	3	0	0	1	1	2	8	2	0	0	5	14	0	0	5

#### (イ) 思春期相談（随時相談）

総 数	相談方法 (実)			相談者(延)			相談内容(延)									事後指導(実)		
	電 話	面 接		本 人	父 母	そ の 他	身 体	性	妊 娠	病 気	友 人	家 族	学 校	そ の 他	助 言	受 診 勧 奨	そ の 他	
総数	5	5	0	2	0	3	3	2	0	0	0	0	0	0	4	1	0	
男	3	3	0	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	
女	2	2	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	

### イ 健康教育

#### (ア) 思春期セミナー

小・中・高校の保護者及び教職員等を対象として、大和・綾瀬学校保健協議会との共催で講演会を実施した。

(第2章 管理・企画調整業務を参照)

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和4年12月9日 (オンライン開催)	ネット・ゲーム依存について	国立病院機構久里浜医療センター 公認心理士 北湯口 孝	45

#### (イ) 思春期セミナー講師派遣事業

思春期の生徒に対して講師を派遣し、望まない妊娠の予防を目的とした講演を実施した。

開催年月日	会 場	講 師	参加数
令和5年2月27日	綾瀬市立陵北中学校	林間クリニック 医師 南淵 芳	238
令和5年3月3日	綾瀬市立城山中学校	林間クリニック 医師 南淵 芳	167

(ウ) 生涯を通じた女性の健康教育

10代後半から30代前半の女性を主な対象とし、妊娠、特に妊娠適齢期や出産、女性特有のがんなどを踏まえた健康的な生活の過ごし方について知り、ライフプランを考える機会とする。

開催年月日・会場	内 容	参加数
令和4年4月15日 当所講堂	「女子力全開」ハッピーライフ支援	41

ウ 普及啓発

(ア) 妊娠SOS かながわ普及啓発

望まない妊娠に対する相談について、研修会や媒体の配布等、普及啓発を行う。

普及啓発先	内 容	実績
管内中学校、施設等	ポスター、カードを配布	690

(2) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

令和4年度に終了した特定不妊治療の医療保険が適用されない治療費の助成について、申請を受け付けた。

件 数	期 間
154件	令和4年4月1日～令和5年3月31日

(3) 小児医療援護

対象となる疾病にかかっており、厚生労働大臣が定める疾病の程度である18歳未満の児童等(18歳到達時点で認定されており、引き続き治療が必要と認められる場合は、20歳未満まで継続可能。)に対し、医療費の一部を助成した。

ア 小児慢性特定疾病医療費助成

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	を伴う染色体又は遺伝子に変化候群	皮膚疾患群	骨系統疾患	脈管系疾患	総数
大和市	26	8	5	36	27	5	13	7	9	2	25	22	1	3	3	2	194
綾瀬市	20	3	1	12	7	4	3	3	3	0	8	7	1	1	0	0	73
総数	46	11	6	48	34	9	16	10	12	2	33	29	2	4	3	2	267

(4) 養育支援事業

発達や発育等の障害や疾病を持ち、長期に療養を必要とする児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、医療・福祉・教育等の関係機関と連携し、適切な支援を行った。

## ア 訪問指導

小児慢性特定疾病		そ の 他		実 数	延 数
実数	延数	実数	延数		
7	21	1	3	8	24

## イ 集団指導

(ア) 疾病・障害児等の教室・相談会・講演会・家族会

開催年月日	教室名	内 容	講師等	参加数
令和4年 7月5日 (オンライン開催)	医療的ケア児の 家族交流会	・情報交換	医療的ケア児等コーディネーター	4
令和4年 11月10日 (オンライン開催)	医療的ケア児の 家族交流会	・訪問看護の立場から ・福祉の立場から ・情報交換	医療的ケア児等コーディネーター セントケア訪問看護ステーション NPO 法人はる	6

## ウ 療育体制の整備

開催年月日	名 称	内 容	講師	参加数
令和5年 3月14日 (オンライン開催)	医療的ケア児等の在宅療養支援推進研修	医療的ケア児に対する支援の実際について～保育園・訪問看護の立場から～	・大和市立緑野保育園 園長 加藤清美 氏 看護師 前田春奈氏 ・大和市医師会訪問看護ステーション 管理者 新井純子氏 ・当所保健福祉課職員	39

## (5) 母子保健委員会

将来の児童虐待との関連が注視されている養育困難等を抱える妊産婦に対し、早期から関係機関が連携した支援ができるよう、妊娠期からの児童虐待予防連携システムの構築を図ることを目的に検討を行った。

### ア 母子保健委員会

開催年月日	議 題	出席数
令和5年3月24日 (書面開催)	1 医療的ケア児の在宅療養生活における地域課題について 2 令和5年度計画の4つの取組の他に実施するとよい取組について	10

### イ 母子保健委員会部会

開催年月日	議 題	出席数
令和4年7月7日 (対面+オンライン開催)	1 医療的ケア児に対する体制整備の状況について 2 かながわ医療的ケア児支援・情報センターの相談状況について 3 事前照会議題について	30
令和4年8月23日 (対面+オンライン開催)	妊娠期からの児童虐待予防～大和市綾瀬市の0歳児を虐待で死なせない～ 1 妊娠期からの養育支援連絡票による連携実績について	12
令和4年10月24日	1 母子保健委員会の取組について 2 各機関における医療的ケア児支援の取組について	11

## ウ 情報交換会

開催年月日	議 題	出席数
——	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	——

## (6) 管内母子保健事業連絡会議

大和市・綾瀬市・管轄児童相談所の保健師及び歯科担当者が、地域の母子保健事業を円滑かつ効果的に行い、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的に行った。

開催年月日・場所	議 題	出席数
——	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	——

## (7) 妊娠・出産支援体制づくり事業

安心して妊娠・出産ができる環境を地位全体で推進するための体制づくりの一環として、関係機関職員を対象として、支援の質の向上を図ることを目的に行った。

### ア 妊娠出産支援体制づくり研修会

開催年月日	対 象	内 容	講 師	参加数
令和4年 8月23日 (オンライン開催)	市保健師、児童 相談所保健師	メンタル面で課題を抱えている妊産婦・家族への支援～ ヒアリング・アセスメント方法 を学ぶ～	大和市立病院 精神看護専門看護師 木村 千晶氏	16

## 2 健康づくり・がん対策

### (1) がん検診普及啓発セミナー

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、管内のがん検診受診率の向上を目指し、市町村、関係団体等と協働し、地域のニーズに応じた「がん検診普及セミナー」を実施した。

また、学生や窓口来所者等に、がん検診普及啓発リーフレットを配布し、がん検診受診の必要性について周知した。

#### ア イベント

開催年月日 ・場所	内 容	共催、 協定締結企業	参加数 配布数
——	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	——	—

イ がん検診普及啓発リーフレットの窓口配架、学生や相談来所者への配布 合計 77 部

### (2) 地域企業へのがん検診受診促進事業

がん検診受診率の向上を目指し、介護保険指定事業者等指導や特定給食施設指導事業等の開催に併せ、がん検診受診促進リーフレット並びに近郊市町村のがん検診受検内容や窓口についてのチラシを配布し、従業員やその家族の受診促進を図った。

リーフレット配布 9 施設 362 部

### (3) 保健医療データ活用事業

保健医療データなどを活用し、県と市が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、未病改善、健康づくり施策のさらなる推進をはかるため「地区別研修」を実施した。

#### ア 地区別研修

開催年月日	内 容	講 師	参加数
—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	—	—

### (4) 健康増進事業評価及び糖尿病重症化予防事業市町村支援

市健康増進事業及び糖尿病重症化予防事業について、評価表に基づき前年度の実施状況を確認した。

#### ア 健康増進事業の自己評価に係るヒアリング

開催年月日	内 容	出席者
令和4年7月11日	大和市の令和4年度健康増進事業の自己評価に係るヒアリングを実施	大和市 保健師、管理栄養士 当センター 保健師、歯科衛生士
令和4年7月11日	綾瀬市の令和4年度健康増進事業の自己評価に係るヒアリングを実施	綾瀬市 保健師、管理栄養士 当センター 保健師、歯科衛生士

#### イ 糖尿病重症化予防事業に係るヒアリング

開催年月日	内 容	出席者
令和4年11月7日 (オンライン開催)	大和市の令和3年度の実施結果及び事業評価、今後の取組について	大和市事業担当者 当センター事業担当者
令和4年11月22日 (オンライン開催)	綾瀬市の令和3年度の実施結果及び事業評価、今後の取組について	綾瀬市事業担当者 当センター事業担当者

## 3 歯科保健

### (1) 地域の基盤づくり

#### ア 連携体制づくり

##### (ア) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催年月日	内 容	出席者
令和5年3月10日 (書面開催)	1 令和4年度の取組について 2 令和5年度の取組予定について	9

##### (イ) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会小委員会

	開催年月日	内 容	出席者
大和市	令和4年11月22日	1 歯科保健に係る現状等について	8
綾瀬市	令和4年12月9日 (書面開催)	1 歯科保健に係る現状等について	8

##### (ウ) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時の地域歯科口腔保健に係る体制づくりを促進するため、厚木保健福祉事務所と合同で研修会を開催した。

開催年月日	内 容・講 師	人数
令和4年 11月24日	1 「歯科診療所における災害対策～地域で歯科ができること～」 講師 岩手県歯科医師会専務理事 大黒 英貴氏 2 「神奈川県歯科医師会における災害対策」 講師 神奈川県歯科医師会災害担当 土屋 光克氏	33

(エ) 摂食機能発達支援研修

摂食機能の発達支援の理解を深め、関係機関との連携強化をはかることを目的に、障がい児の療育に関わる関係者を対象に研修会を開催した。

開催年月日	内 容	講 師	参加数
令和4年 12月23日	乳幼児の発達に応じた支援のための着眼点	昭和大学歯学部スペシャルニーズ 口腔医学講座口腔衛生学部門 兼任講師 富田 かをり氏	41

(オ) 大和市職員研修

生活困窮家庭児の歯及び口腔の健康づくりを推進するため、大和市生活保護部署職員を対象に研修を行った。

開催年月日	内 容	参加数
令和4年11月22日	歯と口腔の健康	30

イ 情報提供

(ア) 歯科健康教育

開催年月日	教室・講座名	内 容	参加数
令和4年 6月29日	大和綾瀬地域児童相談所健康教育	1 むし歯予防等の講話 2 顎模型を使った歯みがき指導	45

ウ 人材育成

歯科保健に係わる医療、保健、福祉の関係者や地区活動を実践している団体等を対象に、研修や講習会等を実施した。

(ア) 地域歯科衛生士会

a 総会講習会

開催年月日	内 容	講師	参加数
令和4年 10月27日	乳幼児のう蝕予防の考え方	当所歯科医師・歯科衛生士	13

b 助言指導

実施回数	人数
1	1

(イ) 歯科衛生士学校実習生

実施日数	人数
2	5

(ウ) オーラルフレイル健口推進員養成事業

県で養成されたオーラルフレイル健口推進員\*が自主的な活動を円滑に実施できるよう、育成研修及び支援体制の整備として活動用リーフレットの作成等を行った。

\* オーラルフレイル予防、8020運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するため、口腔機能向上等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施する者

a 育成研修

実施回数	参加者延べ人数	参加者内訳（実人数）					
		オーラルフレイル健口推進員					その他
		健康普及員	食生活改善推進員	介護予防サポーター	その他	小計	
3	31	9	8	7	6	30	1

実施年月日	内 容	参加数
令和4年7月7日	1 講義：歯ブラシ、糸付きようじ、デンタルリンスなどの選び方、使い方 2 実習：マスクをしたままできるお口の体操 3 情報交換	9
令和4年12月1日	1 講義：歯と口の健康について 2 実習：健口体操、媒体作成について 3 推進員の活動の実際	7
令和5年3月1日	1 講義：楽しい健口体操のコツ～基本をおさえてステップアップ！～ 講師 健康運動指導士 原 真奈美氏 2 お口の健口体操普及活動について～原先生にアドバイスをもらおう～	15

b 支援体制の整備（活動支援）

実施年月日	内 容	人 数
令和4年4月11日	活動時に関する助言及びリーフレット提供	1
令和4年6月30日	ラジオ出演時の台本に係る助言指導	1
令和5年2月3日	お便りの作成、発行	85

(エ) その他

実施年月日	内 容	人 数
令和4年6月20日	県新規採用歯科衛生士歯科保健行政実務研修	1
令和4年9月29日	大和市食生活改善推進員養成講座修了式記念講演 テーマ：口腔ケア	28

(2) 専門的かつ技術的な歯科保健事業

ア 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業（継続歯科検診）

重度う蝕児の減少を図ることを目的に、市の幼児歯科健診事業等と連携をとり、重度う蝕につながるリスク要因を保有している幼児を対象に、継続的な歯科検診、保健指導及び予防処置を行った。

歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数			予防処置者数（延）		
	初診数	再診数	総数	フッ化物	フッ化ジアンミン銀 3 歯まで      4 歯以上	総数
75	86	207	293	259	8      8	275

初診の状況

把握事業名	初診者数	紹介事由									受診結果						
		う蝕の状況				生活習慣等から見た リスク要因（複数計上）					う 歯 の 精検結果			対処分類			
		う 歯 あ り	う 歯 注 意 病 変	う 歯 な し	不 明	離 乳 完 了 の 遅 れ	リ ス ク 食 品 頻 回 摂 取	リ ス ク 飲 料 頻 回 摂 取	口 含 み 就 寝 等 の 習 慣	そ の 他	う 歯 あ り	う 歯 注 意 病 変	う 歯 な し	非 ハ イ リ ス ク 児	リ ス ク 解 消 児	ハ イ リ ス ク 児	
大和市	1 歳 6 か月 児 歯 科 健 診	44	3	11	30	0	28	14	25	0	7	3	14	27	1	0	43
	2 歳 児 歯 科 相 談	10	1	1	8	0	1	5	4	0	5	1	2	7	0	0	10
綾瀬市	1 歳 6 か月 児 歯 科 健 診	14	2	2	10	0	9	6	10	0	1	2	3	9	0	0	14
	2 歳 児 歯 科 健 診	11	1	2	8	0	4	5	7	0	4	2	3	6	0	0	11
保健福祉事務所		7	0	1	6	0	0	0	0	0	7	0	1	6	0	0	7
総 数		86	7	17	62	0	42	30	46	0	24	8	23	55	1	0	85

【参考資料】 3 歳児歯科健康診査の結果（令和 4 年度）

	対象数	受診数（率）	う蝕有病者 数（率）	う 歯 数			一人平均 う歯数
				未処置歯	処 置 歯	総 数	
総 数	2,634	2,490(94.5)	195(7.8)	517	106	623	0.25
大和市	2,010	1,912(95.1)	126(6.6)	333	72	405	0.21
綾瀬市	624	578(92.6)	69(11.9)	184	34	218	0.38

出典 市町村母子保健報告（令和 4 年度）

イ 障害児者等歯科保健事業

障害児者の歯科疾患予防や口腔機能の維持・改善を通して、QOL（生活の質）の向上を図ることを目的に、検診、保健指導及び予防処置等を実施した。

(ア) すこやか療育歯科相談

主に就学前の乳幼児を対象に、検診、保健指導、予防処置及び食べ方相談を行った。必要に応じて管理栄養士、保健師と連携して相談を行った。

歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数		予防処置者数（延）			
	実人員	延人員	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	総数	
35	18	50	20	3 歯まで	4 歯以上	20
				0	0	

実施内容内訳（延件数）

歯科検診	歯科保健指導	摂食相談	栄養士相談	保健師相談
41	33	20	11	8

#### ウ 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅で療養する障害児等の訪問による歯科検診、食べ方相談等を行った。

実施回数	訪問数（延数）
3	4

#### エ 歯周病予防対策事業（歯間部清掃用具の活用促進）

歯周病予防に効果的な歯間部清掃用具の正しい使用方法等について実技指導を行った。

実施回数	人数
—	—

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

#### オ フッ化物洗口普及啓発事業

永久歯が萌出する幼児のう蝕予防対策として効果的なフッ化物洗口を普及させるため、関係機関と連携し、家庭内フッ化物洗口の情報普及を図った。

開催年月日	対象	人数
—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	—

#### カ 歯の健康づくり事業

全身の健康の視点に立った口腔の健康づくりの一環として、健口かながわ5か条の普及を行った。

普及対象	母子	成人	高齢者	その他	総数
普及人数	145	32	35	0	212

#### キ その他相談

実施回数	実施数
8	17

## 4 栄養・食生活

### （1）給食施設等指導

#### ア 特定給食等指導事業

健康増進法等に基づき、給食施設に対して栄養管理の実施について上で必要な助言、指導を行うとともに、給食利用者及び従業員の健康の保持・増進及び生活習慣病予防の推進、健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進した。

#### （ア）給食施設個別指導

給食施設に対し、健康増進法第18条第1項第2号に基づき個別に指導、助言を行った。

			管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	
			施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指 定 施 設 ①	学 校	01	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	02	1	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	05	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	06	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	07	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	1	1	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	0	0	0	0	0	0	0	0
計			2	1	0	0	0	0	0	0
1回300 食以上 又は1 日750 食以上 (指定 施設① を除く) ②	学 校	01	7	7	4	9	2	2	0	0
	病 院	02	1	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	05	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	06	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	07	0	0	0	0	2	1	8	2
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	0	0	0	0	0	0	0	0
計			8	7	4	9	4	3	8	2
1回100 食以上 又は1 日250 食以上 (①、 ②を除く) ③	学 校	01	0	0	0	0	0	0	2	1
	病 院	02	0	0	6	2	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	2	0	3	0	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	6	1	6	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	05	1	0	3	1	13	5	2	2
	社会福祉施設	06	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	07	0	0	1	0	2	0	9	1
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	0	0	0	0	0	0	0	0
計			9	1	19	3	15	5	13	4
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校	01	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	02	1	0	1	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	3	0	0	0	1	0	1	0
児童福祉施設	05	12	3	6	1	26	10	8	4	

社会福祉施設	06	6	0	1	1	2	2	1	0
事業所	07	1	0	1	0	1	0	10	2
寄宿舍	08	0	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	12	3	0	0	0	4	0	15	1
計		26	3	10	3	34	12	35	7

### (イ) 給食施設講習会・種別講習会

給食施設の従事者及び管理者等に対し、講習会を実施し栄養管理の向上を図った。

種別	開催年月日	内容	講師	参加施設	参加者数
全体講習会	令和4年 10月4日～11月1日 (オンライン開催)	給食施設における盛り付けの工夫	文教大学健康栄養学部 講師 土田 美登世 氏	29	44
種別講習会	令和5年2月21日 (オンライン開催)	日本食品標準成分表2020 (八訂)の基本的な見方 と目標栄養量の考え方	文教大学健康栄養学部 准教授 渡邊 美樹 氏	17	19
総数				46	63

## (2) 栄養・食生活施策の企画・運営

地域特性に応じた食環境づくりを推進し、地域における栄養・食生活対策の推進を図るとともに、食品の栄養成分表示等に関する普及啓発及び適正化指導を行った。

### ア 地域食生活対策推進協議会

病院、施設、在宅を行き来する居宅要介護者の食生活について、在宅においても質を維持し、適切な栄養ケアができるように、介護支援専門員との食事や栄養情報共有ための方法を検討し、居宅要介護者の低栄養や疾病の重症化予防を目指した。

#### 【協議会】

開催年月日	内容	出席数
令和5年 1月26日 (書面開催)	意見照会 1 「お食事連絡票」の普及・周知について 2 「お食事たより」「お食事連絡票」の周知状況について	12

#### 【作業部会】

開催年月日	内容	出席数
令和4年 8月29日 12月5日 (書面開催)	意見照会 1 「お食事連絡票」の普及・周知について 2 「お食事たより」「お食事連絡票」の周知状況について	12 12

## (3) 市町村の支援

### ア 管内行政等栄養士連絡会議

栄養改善業務を円滑かつ効率的に実施するために連絡調整会議を行った。

開催月日	回数	内 容	出席者
令和5年1月12日	1	食生活改善推進団体連絡協議会の支援について 等	管内行政等栄養士

イ 地域保健活動推進研修事業

食育及び栄養・食生活対策を推進する市町村及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。

開催年月日	内 容	講 師	参加数
令和4年 10月4日～11月1日 (オンライン開催)	給食施設における盛り付けの工夫	文教大学健康栄養学部 講師 土田 美登世氏	13

※給食施設講習会全体講習会と同時開催（配信）とした

#### (4) 人材育成

ア 地域活動栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び県内管理栄養士養成課程の学生の指導を行った。

(ア) 地域活動栄養士指導

区 分	開催回数	参加延人数
在宅栄養士研修	2	15

(イ) 管理栄養士課程実習生指導

養成施設名	コース数	学生人数	期 間
県立保健福祉大学	1	3	令和4年5月23日～5月27日
神奈川工科大学	1	4	令和4年9月5日～9月9日
関東学院大学	1	4	令和5年1月30日～2月3日
相模女子大学	1	4	令和5年2月20日～2月24日

イ 食生活改善推進員リーダーの育成

食生活改善推進団体「なごみ会」等が組織的に活動を展開できるように、リーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会への支援を行った。

指導回数	延 人 数
7	58

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部書面研修とした。

#### (5) 専門的栄養指導・食生活支援事業

ア 専門的栄養相談

疾病を有する患者に対して、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。

	難病	ハイリスク児	その他	計
相談件数	2	8	3	13

イ 食生活支援担当者研修会

地域で食生活支援に係わる医療や福祉、職域等の関係者を対象に研修を行った。

開催年月日	内 容	講 師	参加数
令和4年9月21日	在宅要介護者の食支援について	大和南病院 栄養部長 宮司 智子氏	18

ウ 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

食品製造業者に対し、適正な栄養表示方法を指導するとともに、消費者に健康保持・増進及び生活習慣病予防を目的として、栄養表示の活用について普及・啓発を行った。

(ア) 普及啓発講習会

対 象	回 数	人 数	内 容
消費者	3	81	食生活改善推進員へ資料提供

(イ) 事業者に対する表示適正化指導

		健康増進法			食品表示法			総数
		特別用途食品	特定保健用食品	虚偽誇大表示	栄養成分表示	栄養機能食品	機能性表示食品	
事前相談・指導	件数				5			5
	延回数				5			5
適正化指導 (改善指導)	件数				0			0
	延回数				0			0

## 5 母子・父子・寡婦福祉資金

### (1) 貸付事業

母子・父子・寡婦家庭の生活安定と経済的自立の促進、児童の健全な育成を図るために必要な母子・父子・寡婦福祉資金の貸付の決定を行った。

		事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	総数
大和市	母子								4	1	6			11
	父子										1			1
	寡婦													
綾瀬市	母子								2	1	5			8
	父子													
	寡婦													

## 6 介護保険

### (1) 介護保険指定事業者等指導

介護保険制度の円滑な推進を図るために、管内に事業所を有する介護保険事業所のうち施設及び居宅サービスの医療系サービスが含まれる事業所に対して、厚木保健福祉事務所の実施指導に当所の専門職（保健師・栄養士）が同行し、指導を実施した。

区 分		大和市		綾瀬市		合計	
		介護	予防	介護	予防	介護	予防
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護		/		/		/
	訪問看護	1	1	1	1	2	2
	通所介護		/		/		/
	通所リハビリテーション	1	1			1	1
	短期入所生活介護						
	短期入所療養介護	1	1			1	1
	特定施設入居者生活介護						
	計	3	3	1	1	4	4
介 護 保 険 施 設	介護老人福祉施設		/		/		/
	介護老人保健施設	1	/		/	1	/
	計	1	/		/	1	/
合 計		4	3	1	1	5	4

\*担当分の事業所を計上。

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため他事業者については未実施とした。